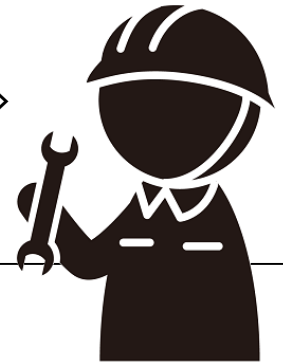


OS マルキーゼ Markise

〈パーゴラ用部材 紐引きタイプ〉

施工手順書



目次

1 基本構成

- 1-1 主要部材名称
- 1-2 製品寸法図
- 1-3 重量表
- 1-4 各種製品図

2 施工

- 2-1 レールの取付け
- 2-2 レールの注意点
- 2-3 マルキーゼバーの取付け
- 2-4 マルキーゼバー取付け手順及び注意点
- 2-5 紐引用操作紐取廻し
- 2-6 その他

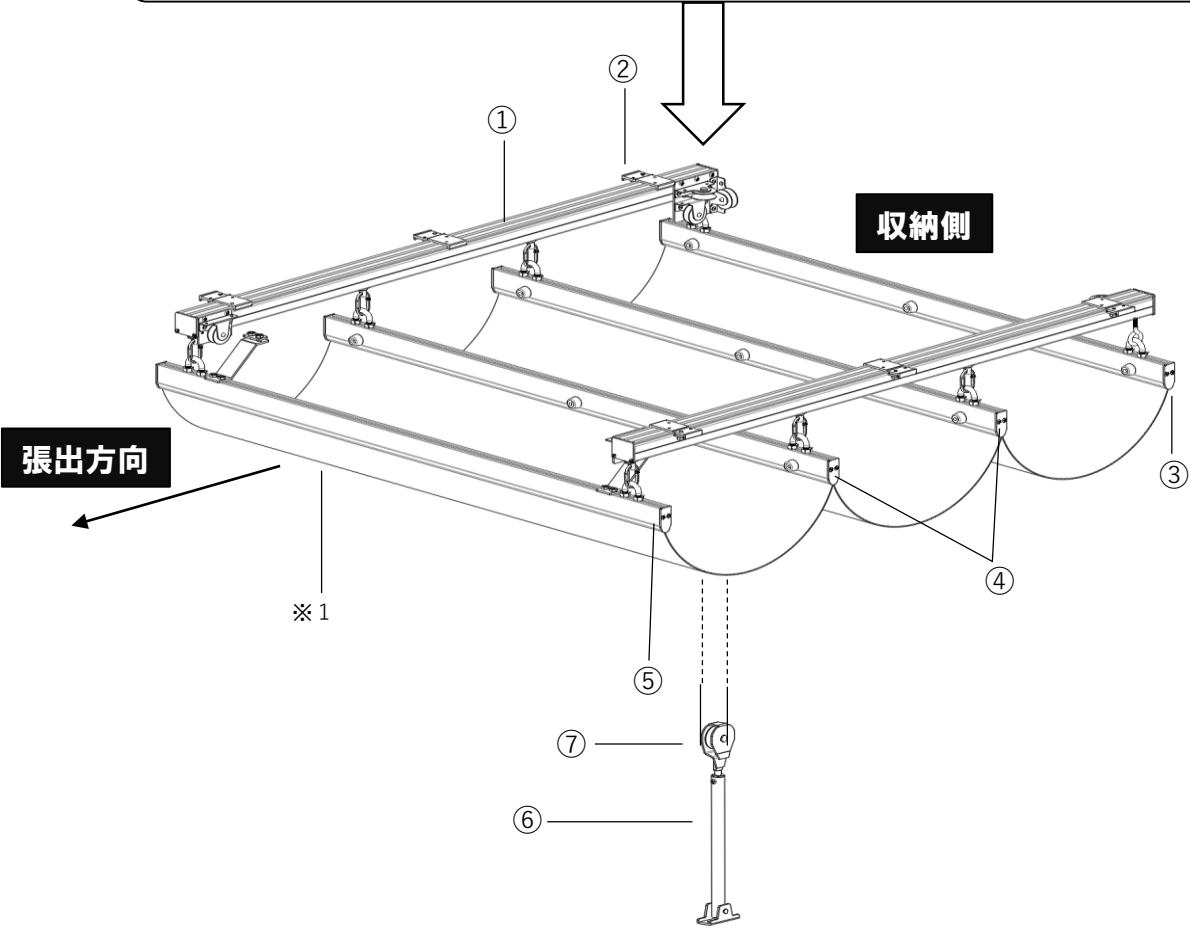
注意

- ・ 施工手順書に従って取付けを行ってください。
- ・ 不具合発生した場合に必要となりますので、施工手順書を大切に保管してください。

1 基本構成

【1-1主要部材名称】

当施工説明書では、張出側から見て紐操作位置が左側に設置される場合にて説明しています。 ※右側で操作される際は、左右対称に施工ください。



①	紐引用レールセット
②	XG天井Sブラケット/XG・Sブラケット
③	固定バー
④	中間バー
⑤	紐引用先頭バー
⑥	ADプーリー

⑦	操作紐（別売）※製品サイズに合わせた長さに＋1m以上足してください。
---	------------------------------------

※ 操作紐は製品カタログから必要長さを選定してください。
※1 シート生地は製品に含まれていません。

【必要工具】

- ・インパクトドライバー：ドリル付きビス用
- ・スパナ：呼び10、13
- ・プラスドライバー #2
- ・その他

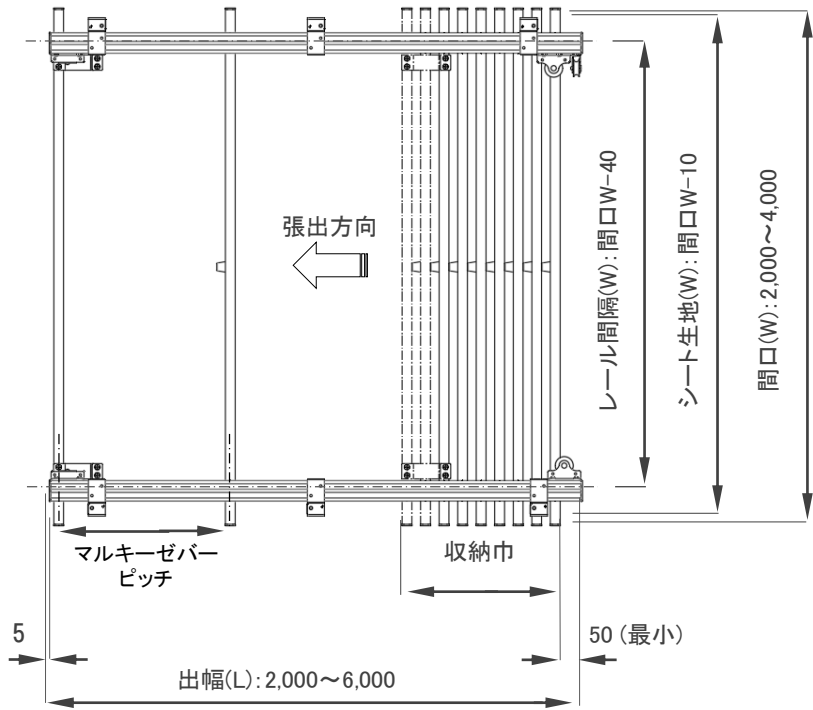
【1-2 製品寸法図】

間口(W)	レール間隔(W)
2,000	1,000～1,960
3,000	2,000～2,960
4,000	3,000～3,960

出幅(L)	収納巾	シート生地 波数	マルキーゼバー ピッチ
2,000	180	4	492
3,000	252	6	488
4,000	324	8	491
5,000	396	10	493
6,000	468	12	494

※マルキーゼバーピッチは目安です。

[平面図]



[側面図]



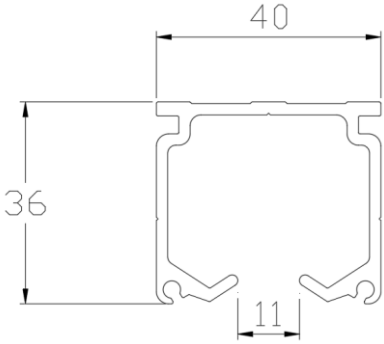
【1-3 重量表】

(単位: kg)

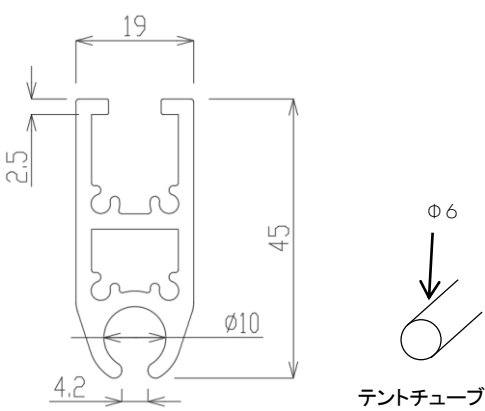
間口(W) 規格	出幅(L)規格				
	2.0m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m
2.0m	16	22	28	35	41
3.0m	21	29	37	46	54
4.0m	26	36	46	56	66

※シート生地は重量に含まれていません。

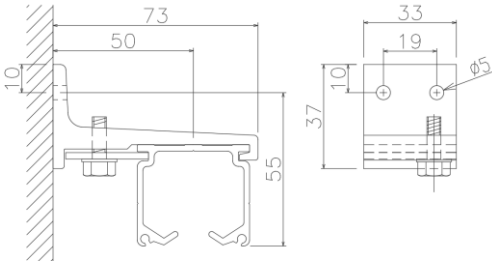
【1-4 各種製品図】



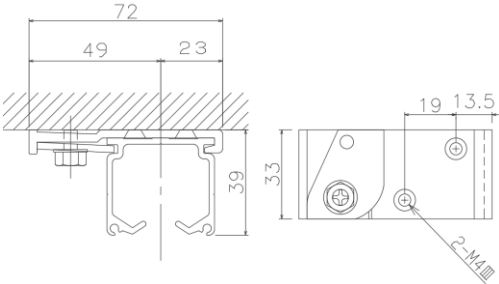
XGLEール



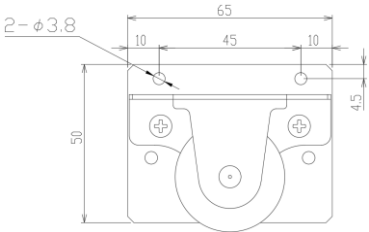
マルキーゼバー



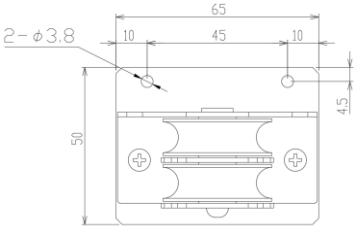
XG・Sブラケット



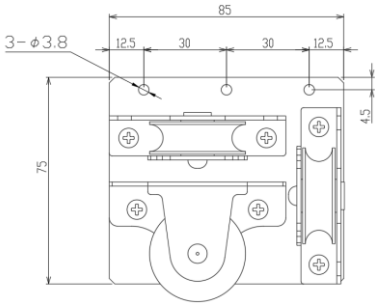
XG天井Sブラケット



S滑車
(紐引用)

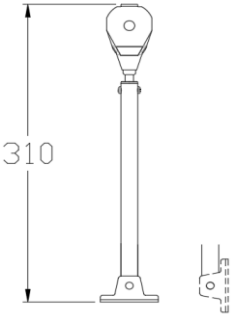
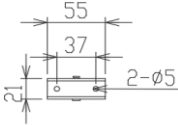


W滑車
(紐引用)



操作部滑車
(紐引用)

※右面取付け時、P4参照



ADプーリー
(紐引用)

2 施工

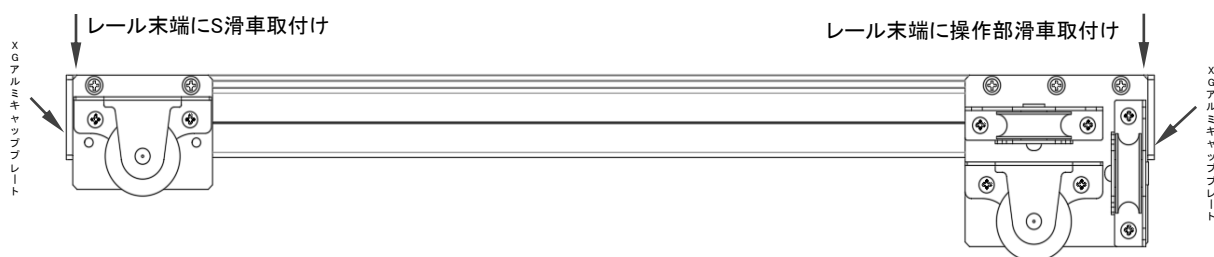
[2-1 レールの取付け]

紐引用レールセット左（張出側から見て操作位置が左側）

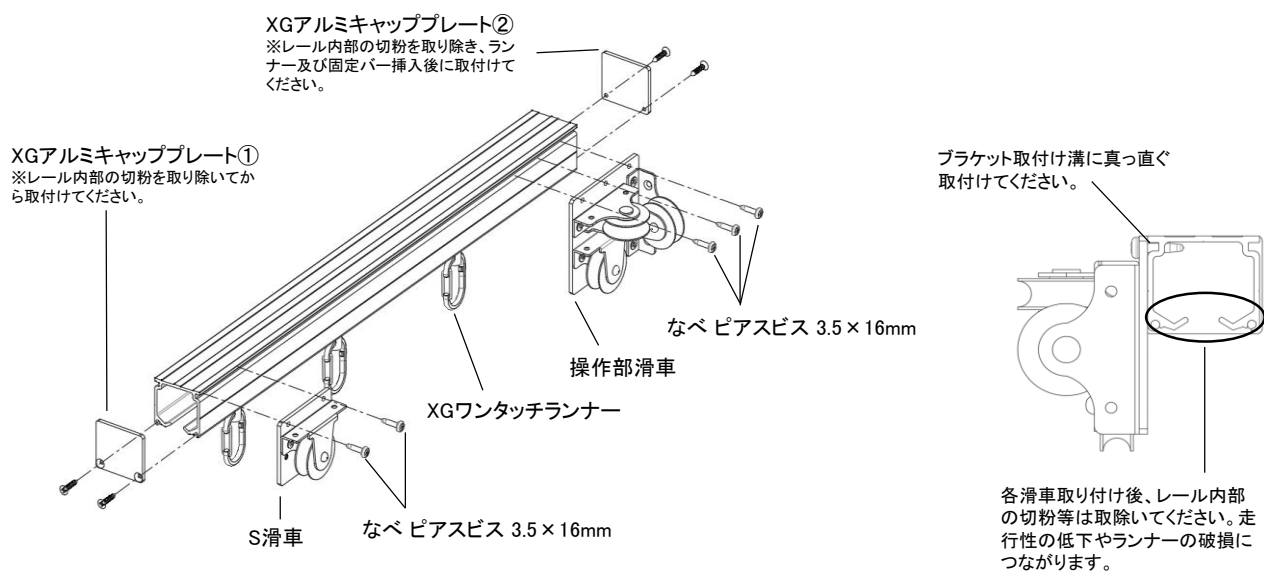
[取付け手順]

- S滑車/操作部滑車をレール端部に取付け。切削により発生するレール内部の切粉を取除く。
- アルミキャッププレート①を取付け
- 躯体にブラケットを取付け、レールをブラケットに設置
- XGワンタッチランナーをレールに挿入。
- 組立てた各種マルキーゼバーにシート生地挿入後、固定バーをレール端部に固定し、アルミキャッププレート②を取付け。

[各滑車取付け位置]

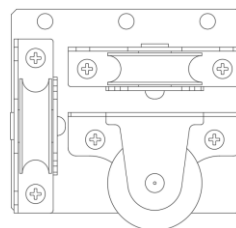


[各部材名称及び取付け配置図]



操作部滑車を右に取付ける場合

- 各滑車を取外し操作部滑車プレート裏面に再度取付けてください。右図参照

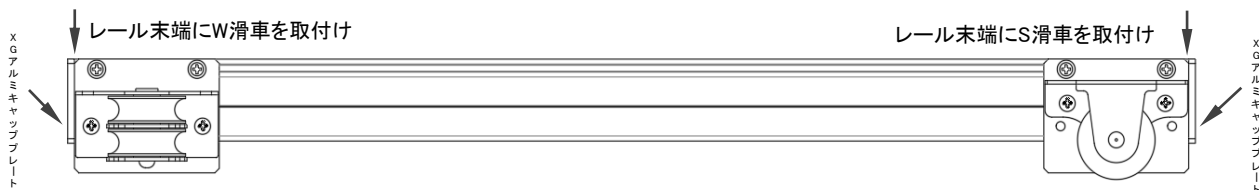


紐引用レールセット右

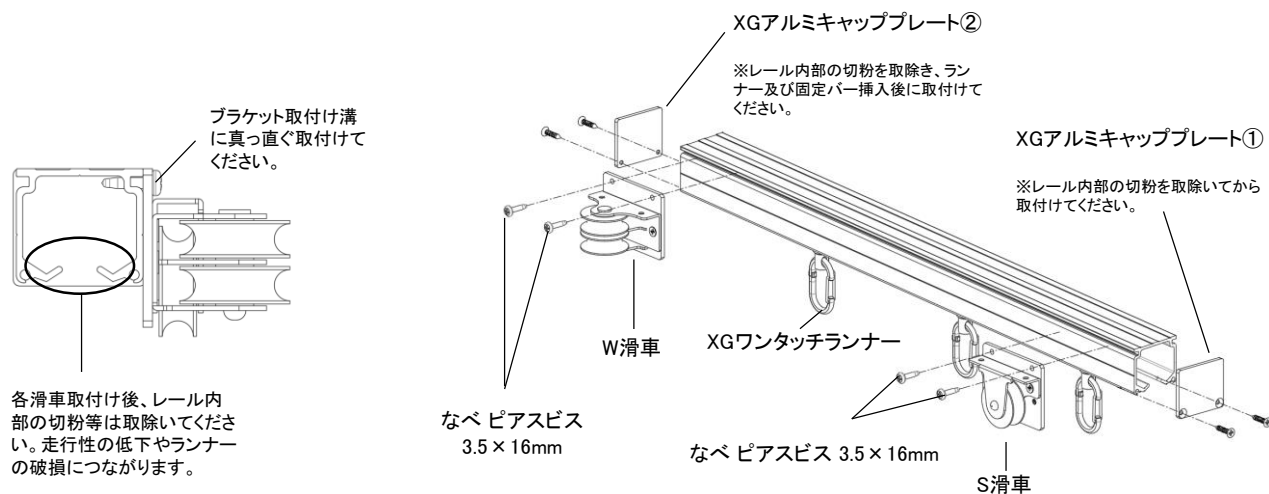
[取付け手順]

- S滑車/W滑車をレール端部に取付け。切削により発生するレール内部の切粉を取除く。
- アルミキャッププレート①を取付け
- 躯体にブラケットを取付け、レールをブラケットに設置
- XGワンタッチランナーをレールに挿入。
- 組立てた各種マルキーゼバーにシート生地挿入後、固定バーをレール端部に固定し、アルミキャッププレート②を取付け。

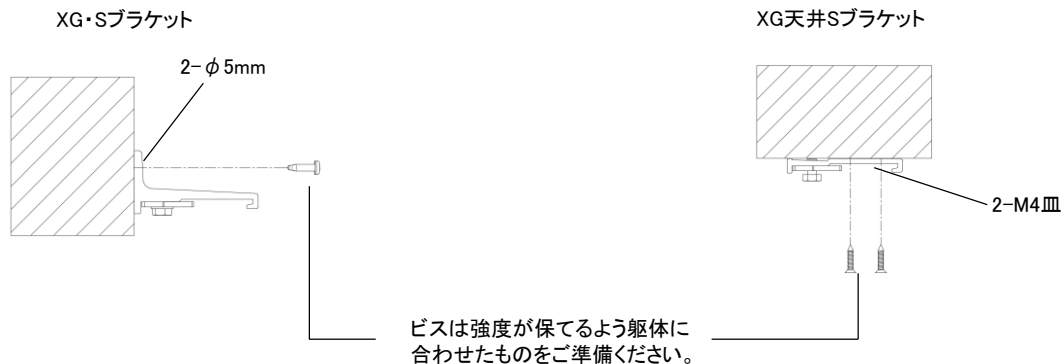
[各滑車取付け位置]



[各部材名称及び取付け配置図]



[ブラケット取付け]



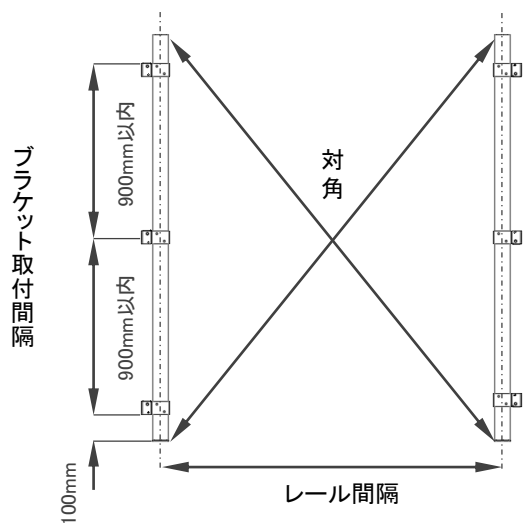
【2-2 レール取付時の注意点】

[レール間隔]

レール間隔と対角寸法を確認してください。
平行に取付けられていないと、走行に支障が出ます。
またランナーやレールの損傷を引き起こす恐れがあります。

[ブラケット取付間隔]

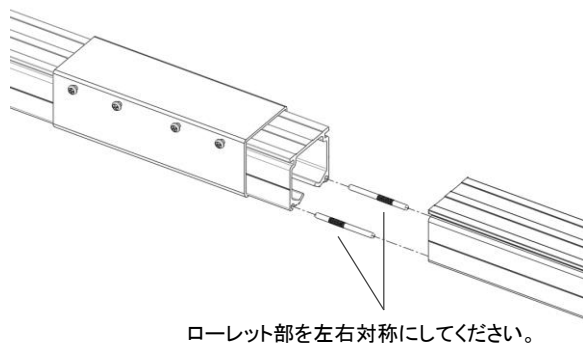
レール端部からブラケット側面を100mm、ブラケット間隔900mm以内で取付けてください。



レール結合(4.000mm超)

[ジョイント]

先にステン継カバーをレールに挿入し、ジョイントピンでレールを結合してください。

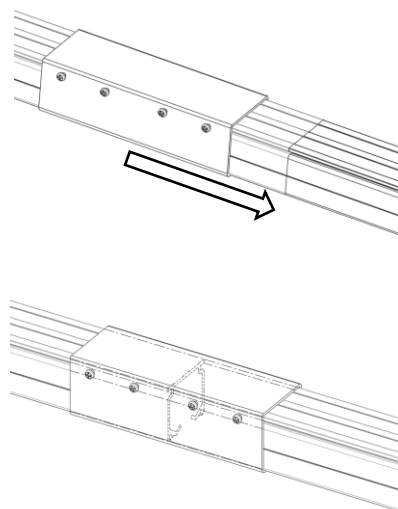


ローレット部を左右対称にしてください。

[継カバー]

結合した後に、ステン継カバー中心をレール結合部に合わせ側面の押ネジで固定してください。

片側レールを固定し、結合するとより安全です。

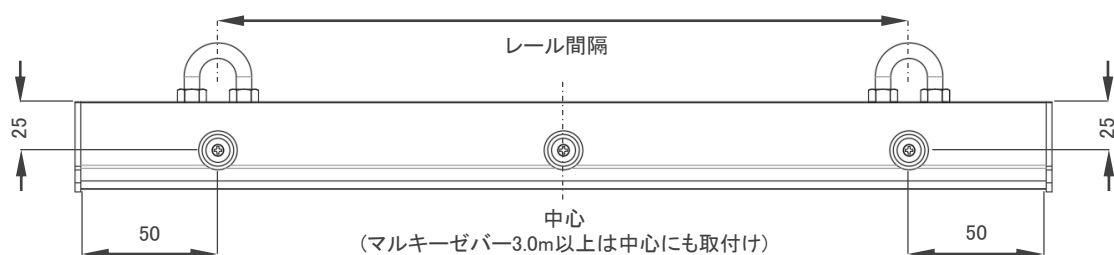


【2-3 マルキーゼバーの取付け】

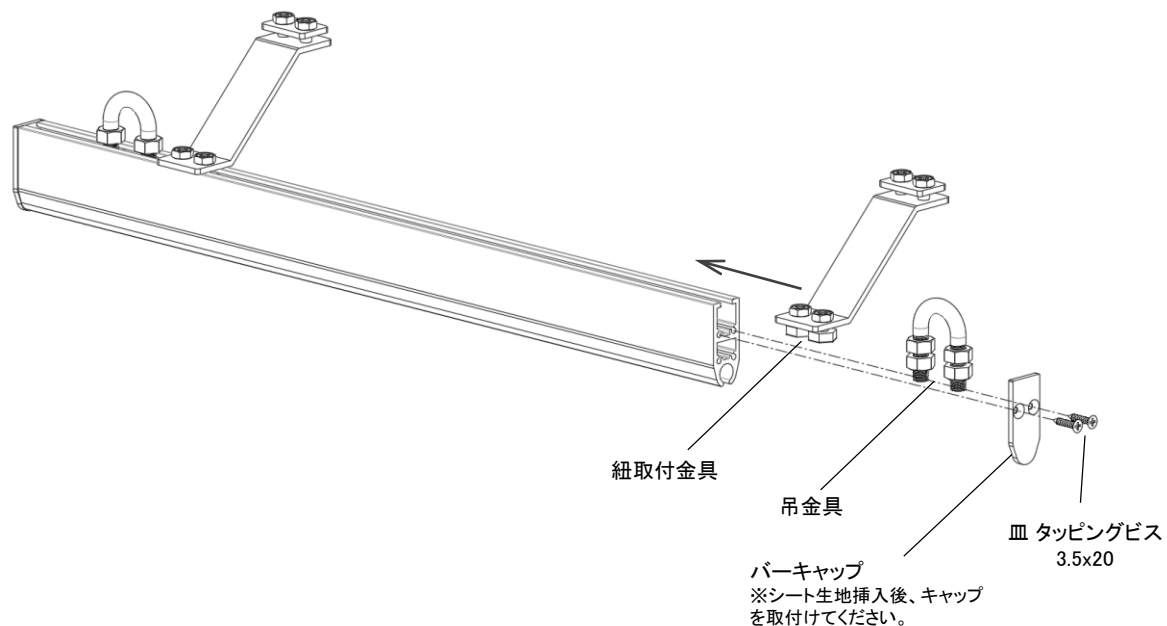
[取付け手順]

- 手引用先頭バーにI型グランドフックを取付け
- 中間バー/固定バーに当りゴムを取付け
- 先頭バー/中間バーに吊金具を挿入、固定バーにはボルト付ストップを吊金具に取付けた状態で挿入
- シート生地挿入後にバーキャップを取付け

[各マルキーゼバー取付け位置]

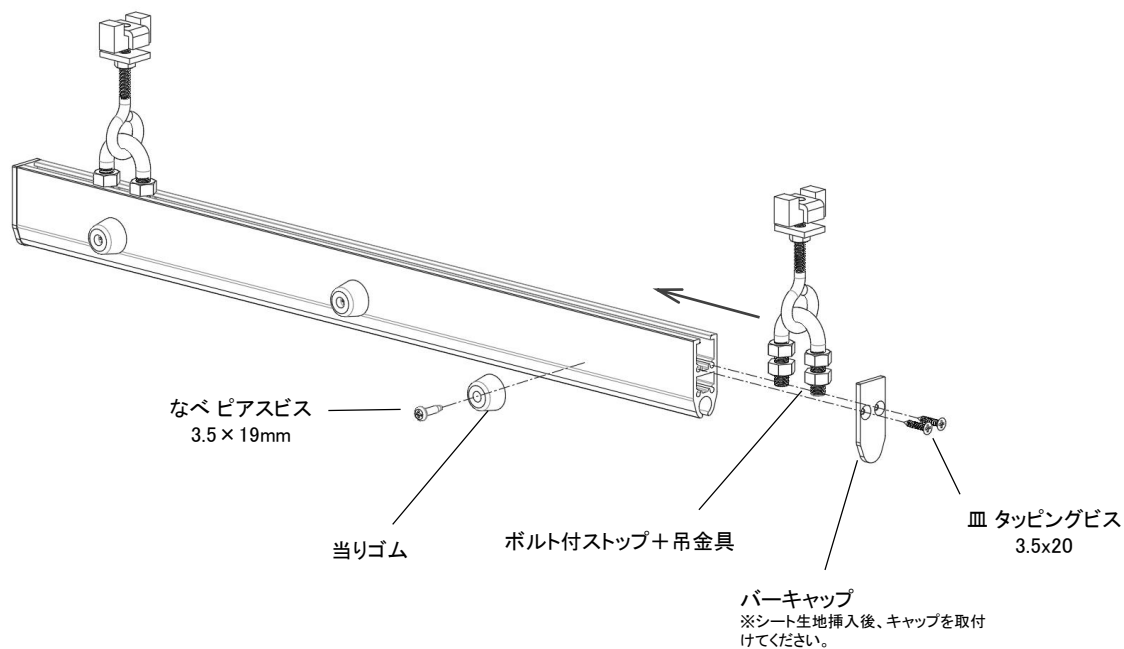


・紐引用先頭バー

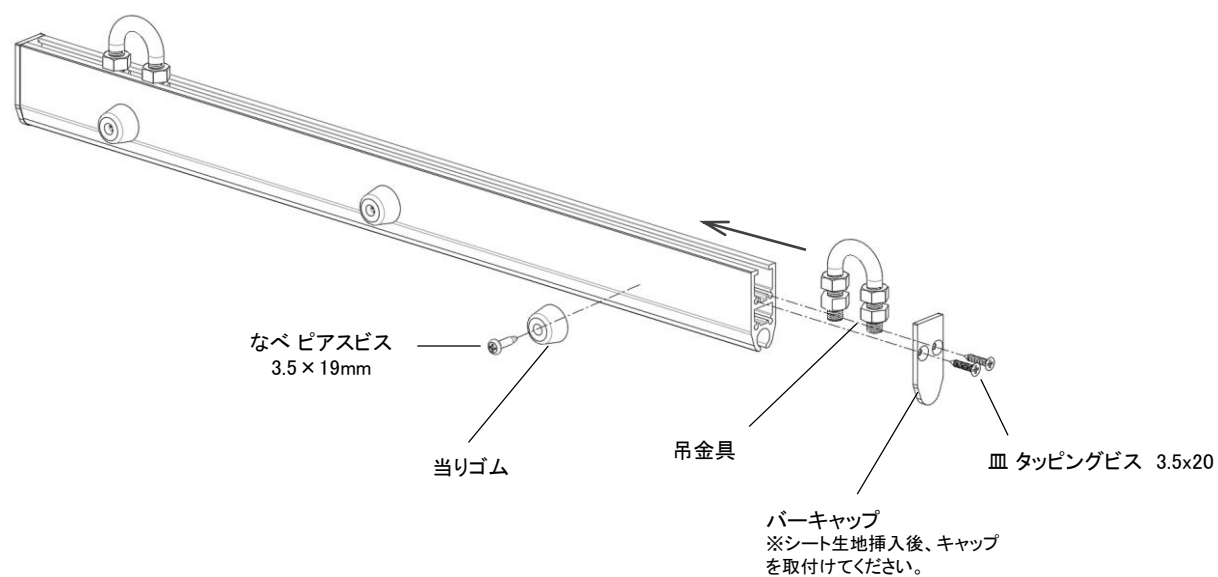


[各部材名称及び取付け配置図]

・固定バー



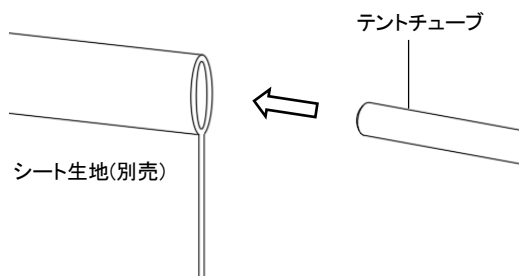
・中間バー



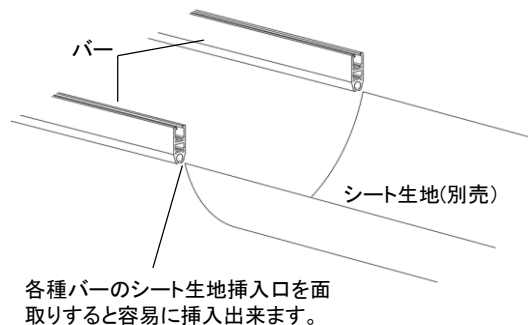
【2-4 バー取付け手順及び注意点】

[シート生地取付]

〔1〕 テントチューブをシート生地に挿入

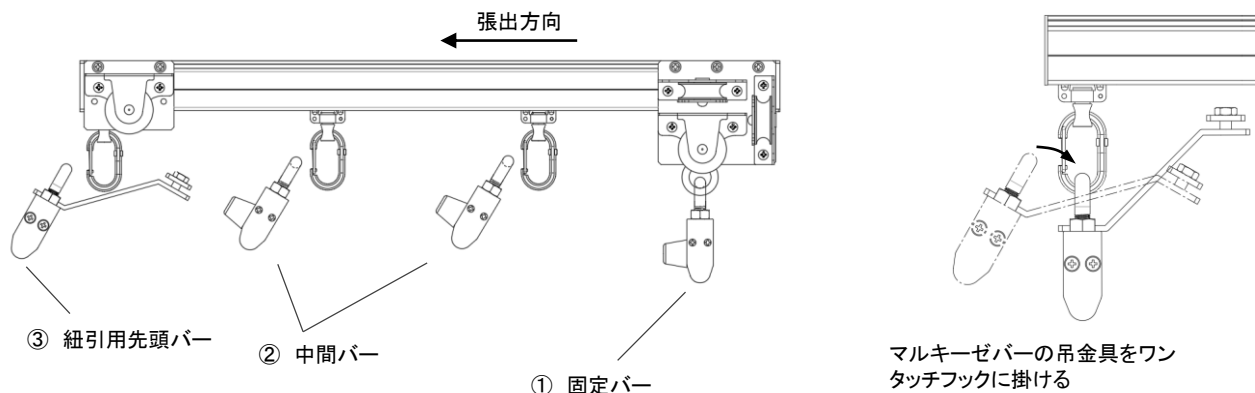


〔2〕 テントチューブを挿入したシート生地を各種バーに挿入
最後にマルキーゼバーキャップを取付けてください。

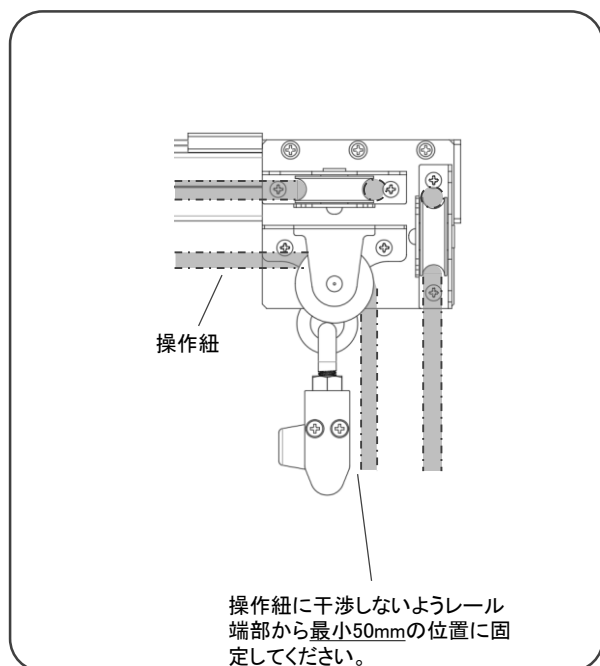


【バー取り付け手順及び注意点】

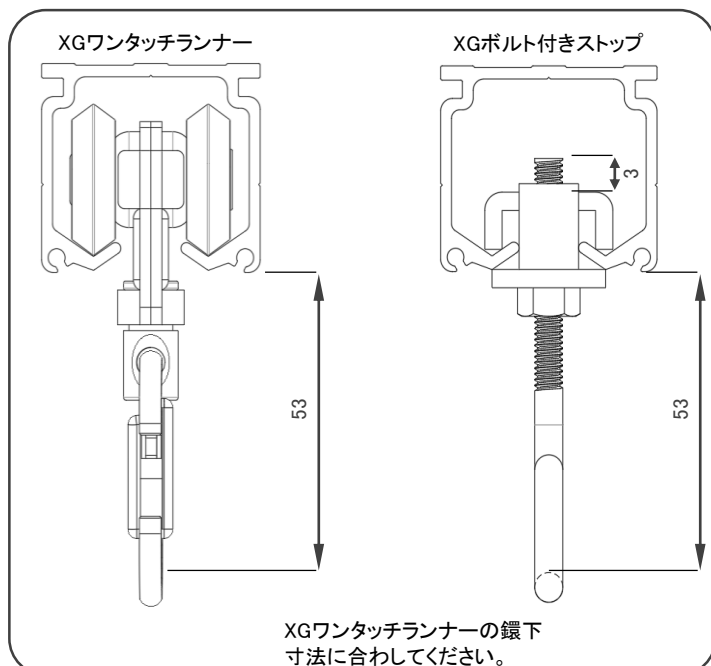
① 固定バー をレールに取付後<固定バー固定位置>参照)、② 中間バー → ③ 紐引用先頭バー の順でランナーフックに掛けてください。



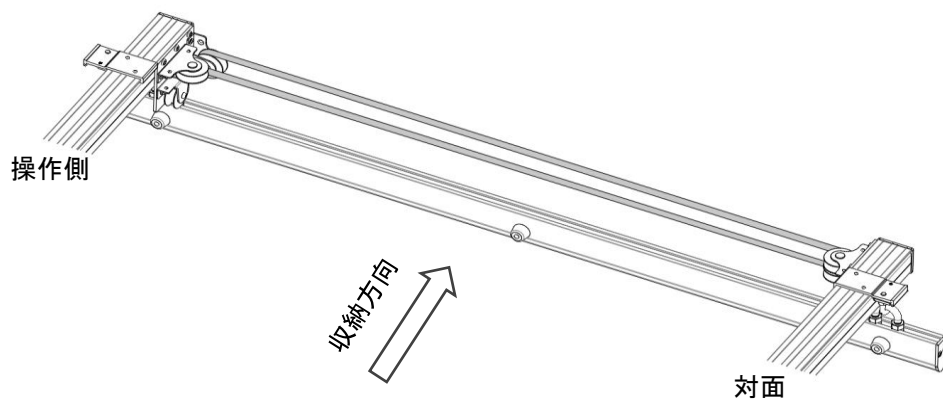
[固定バー 固定位置]



[固定バー カン下寸法]

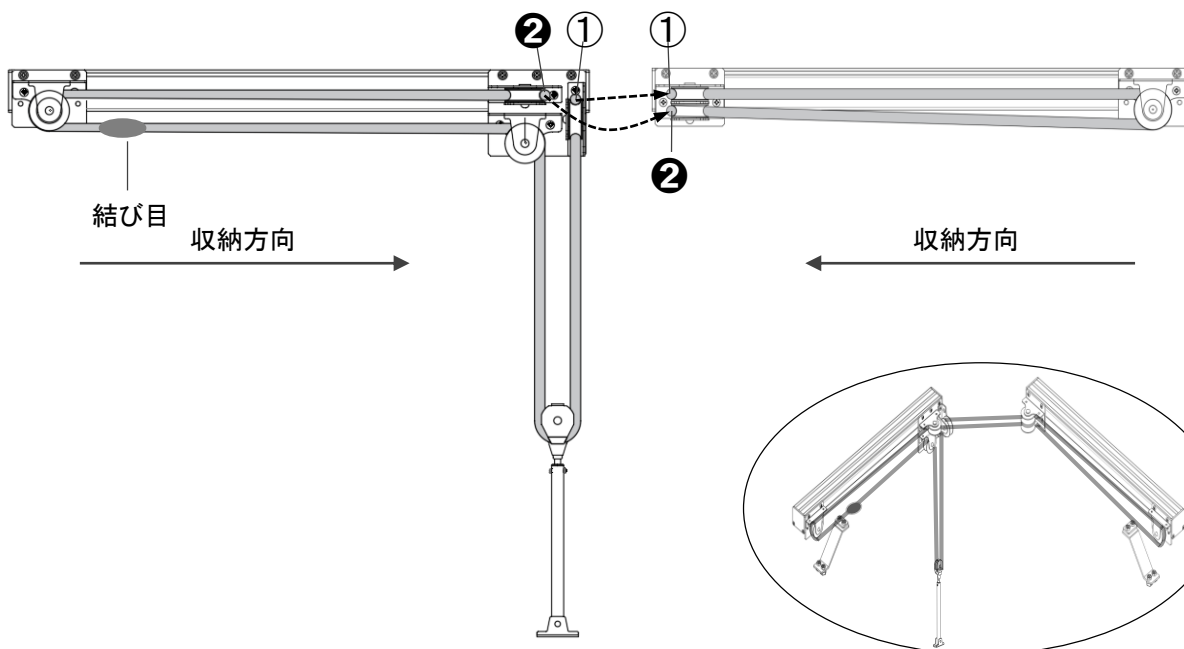


【2-5 操作紐取廻し】

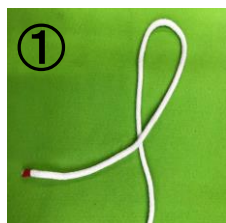


〔操作側〕

〔対面〕



〔結び方 参考〕



①



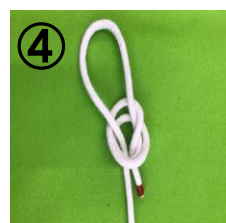
②

輪を作る



③

輪をもう一つを作る



④

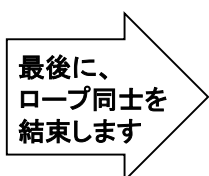
輪に通す



⑤

スタートの結び目完了

ロープを引っ張る



最後に、
ロープ同士を
結束します



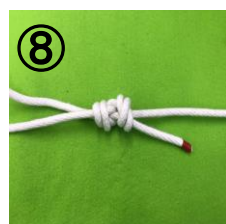
⑥

スタートの輪に
ロープ端部を通し
①～⑤を繰り返す



⑦

ロープを引っ張る



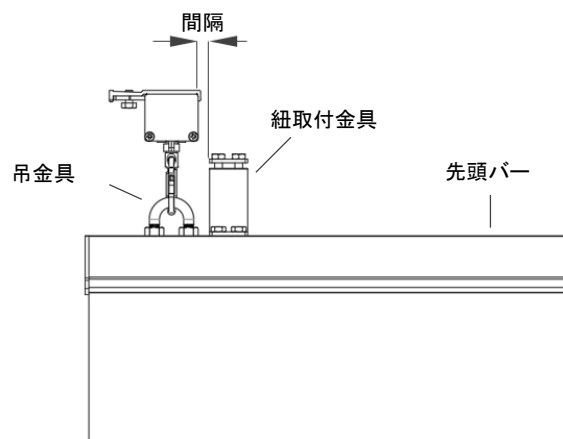
⑧

結束完了

【2-6 その他】

〔吊金具〕

吊金具をレール間隔に合わせて締め付けを行ってください。



〔紐取付金具とレール側面の間隔〕

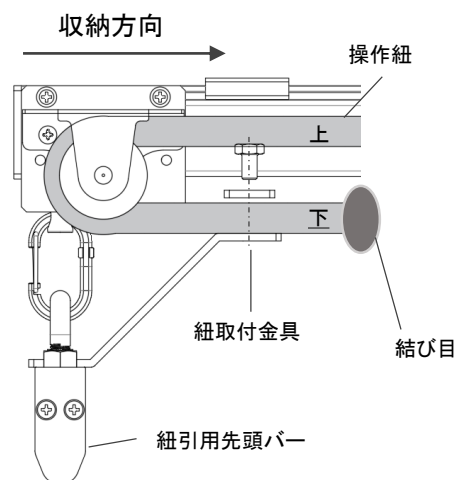
レールと紐取付金具が干渉しないよう、取付位置を調整してください。

〔操作紐取付位置〕

操作紐の下側を取付金具で固定してください。

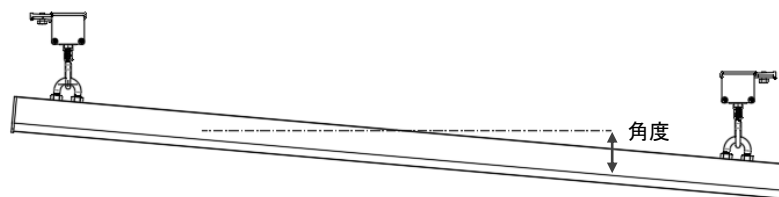
〔操作紐固定位置〕

結び目を収納側に向けて固定してください。



〔勾配〕

勾配を付ける場合は5° 以内で取り付けてください。



岡田装飾金物株式会社

〒581-0054 大阪府八尾市南亀井町1丁目1-40

TEL 072-995-8100

FAX 072-995-8200

E-mail info@os-rail.co.jp

<http://www.os-rail.co.jp>

- ・ 製品改良のため、予告なく仕様変更することがありますので、ご了承ください。
- ・ 本書に記載されている文章やイラストは無断転載しないでください。
- ・ 本書の掲載内容は令和2年5月現在のものです。

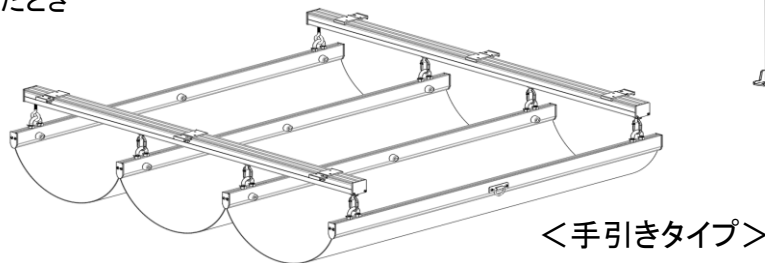
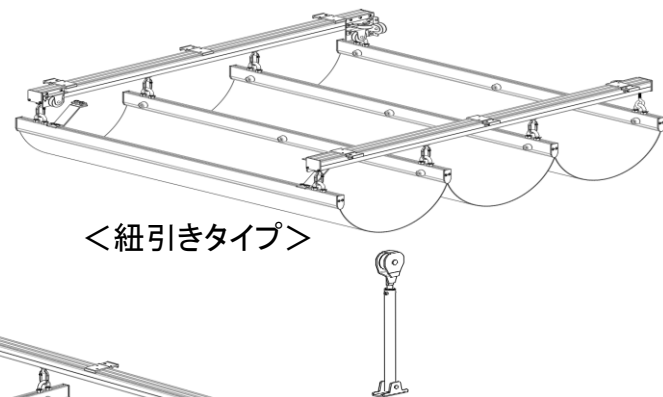
OSマルキーゼ Markise

＜パーゴラ用部材 紐引き/手引き用＞

取扱説明書

目次

1. 安全上のご注意
2. 構成と名称
3. 操作方法
4. 故障かな?と思ったとき
5. 定期点検



・ご使用前に必ず取扱説明書をお読みいただき、大切に保管してください。

1.安全上のご注意



注 意

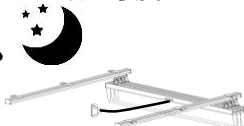
△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。



一般的な注意事項



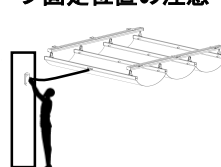
外出・夜間



急な天候変化で破損の原因になる恐れがありますので、外出及び夜間は必ずマルキーゼバーを収納してください。



ロープ固定位置の注意



体にロープが巻き付いたり、引っ掛からないよう、ロープ固定用のオープンパットアイを高い位置に取付けてください。

○記号は禁止の行為を告げるものです。



一般的な禁止事項



使用
禁止



強風時



シート生地が暴れる程の強風、又は予測される時は本体破損の原因になるため、収納してください



使用
禁止

雨量10mm/h 以上



シート生地に雨が溜ったり雪が積もった場合は放置すると本体破損の原因や落下事故につながるため、必ず除去し、収納してください。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



必ず行う事項



凍結時



水分が凍結した場合、無理に開閉操作を行うと、破損の原因になりますので、溶けるまでは操作しないでください。



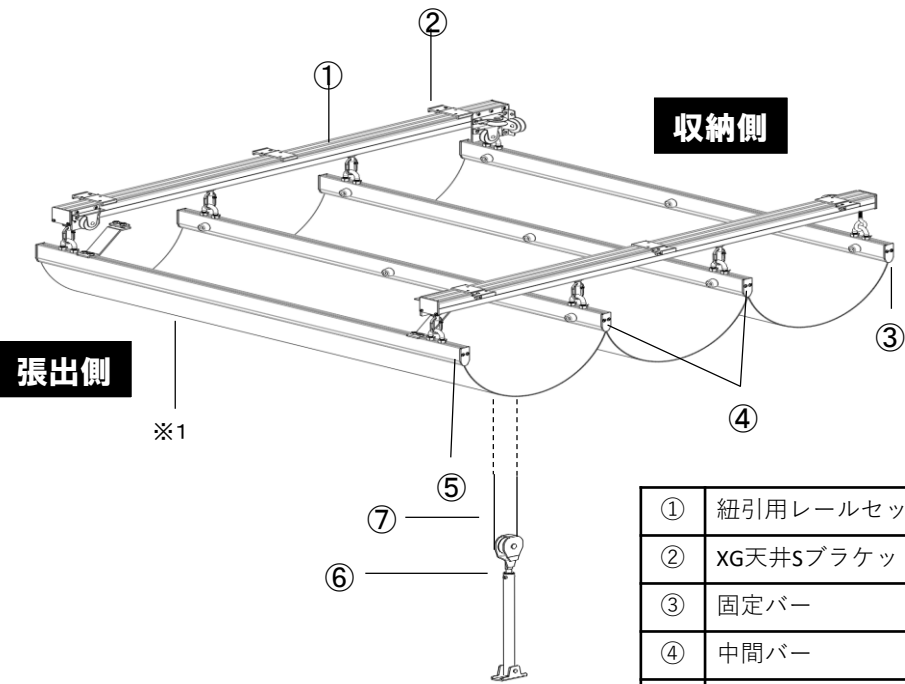
全開使用



マルキーゼバーを全開位置まで張出して固定してください。風等で可動し危険です。

2.構成と名称

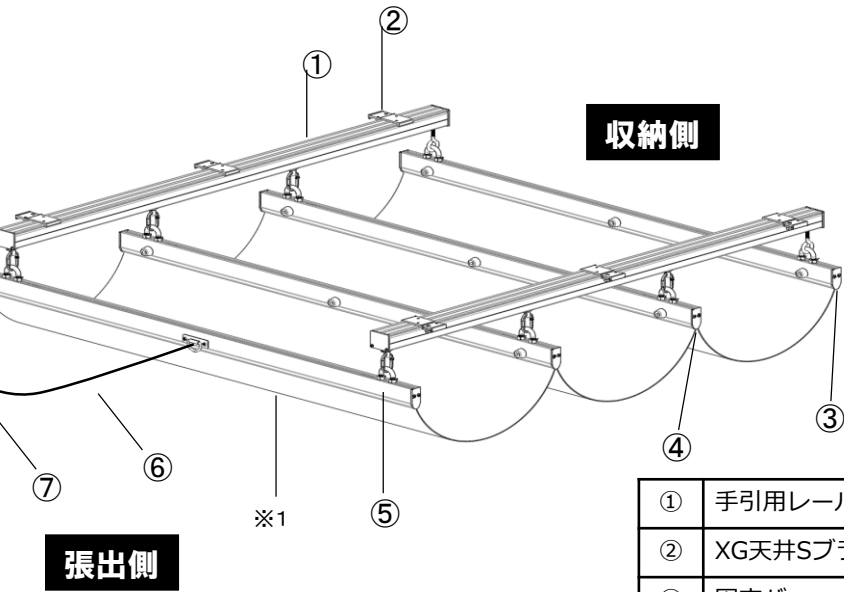
【紐引き用】



①	紐引用レールセット
②	XG天井Sブラケット/XG・Sブラケット
③	固定バー
④	中間バー
⑤	紐引用先頭バー
⑥	ADプーリー

⑦	操作紐（別売）※製品サイズに合わせた長さ＋1m以上足してください。
---	-----------------------------------

【手引き用】



①	手引用レールセット
②	XG天井Sブラケット/XG・Sブラケット
③	固定バー
④	中間バー
⑤	手引用先頭バー

⑥	操作紐（別売）※張出/収納時の高さに合わせた長さ＋1m以上足してください。
⑦	オープンパッドアイ（別売）

※1 シート生地は製品に含まれていません。

3.操作方法

- 【紐引き用】
- 製品本体の上部から下がっている操作紐を引き下げて開閉操作を行います。
 - 勢い良く開閉操作を行うと部品の破損や故障の原因となりますので、ゆっくりと開閉操作してください。
- 【手引き用】
- 張出・固定用ロープで開閉操作を行います。
 - 張出・収納時には必ず固定用ロープをオープンパッドアイ等で固定してください。
 - 勢い良く開閉操作を行うと部品の破損や故障の原因となりますので、ゆっくりと開閉操作して下さい。

4.故障かな?と思ったとき

状況	原因	解決方法
操作が重い	ランナーの破損	ランナー交換
	レール内部汚れ	レール内部の掃除
	シート生地の上部蓄積物	シート生地の蓄積物を除去・掃除

5.定期点検

- お客様が安全で快適に使用していただくため、1年に1回程度のレール・ランナー等の点検を行ってください。
- 1ヵ月に1回は開閉操作を行ってください。長期間放置すると劣化で操作性能が低下する恐れがあります。
- 長い年月使用すると、外部や内部の劣化は進みますので、著しく性能低下がみられた場合、安全にお使いいただくためにも交換の検討をしていただくようお願い致します。

岡田装飾金物株式会社

〒581-0054 大阪府八尾市南亀井町1丁目1-40

TEL 072-995-8100

FAX 072-995-8200

E-mail info@os-rail.co.jp

<http://www.os-rail.co.jp>

- ・ 製品改良のため、予告なく仕様変更することがありますので、ご了承ください。
- ・ 本書に記載されている文章やイラストは無断転載しないでください。
- ・ 本書の掲載内容は令和2年5月現在のものです。